



令和6年度 苫小牧市立北星小学校 グランドデザイン

■胆振管内教育推進の重点■

- 1 資質・能力の向上
- 2 特別支援教育の充実
- 3 生活・学習習慣の確立
- 4 地域との連携・協働
- 5 教員の人材育成
- 6 働き方改革の推進

＜エリアで目指す15歳の生徒像＞
 ◇広く深く考え、自らを高め、常に向上する生徒 ◇豊かな心を持ち、温かく補い合う生徒 ◇たくましい体と強い心をもつ生徒

＜エリアで育てる資質・能力＞
 ◇当たり前のことを当たり前にする態度 ◇主体性 ◇協働性

■苫小牧市学校教育推進の重点■

- 1 資質・能力の向上
- 2 豊かな心の育成
- 3 特別支援教育の充実
- 4 学校段階間の連携・接続
- 5 不登校児童生徒への支援の充実
- 6 学校と地域の連携・協働の推進

＜学校教育目標＞

- (知) よく考える子
- (情) 思いやりのある子
- (意) ねばり強い子
- (体) じょうぶな子

【目指す子ども像】

- (知) 自力で解決できるよう見通しをもって行動できる子
- (情) 自己と他者を理解し、認め合い、互いにより良い関係を築ける子
- (意) 自らの目標に向かってあきらめずに努力する子
- (体) 自らすすんで運動するたくましい子

【児童に育みたい資質・能力】

- ① 基礎的な学力の確実な定着（知識・技能）
- ② 自分の考えを自分の言葉で伝える力（思考力・判断力・表現力）
- ③ 既習内容を活用し解決の手立てを考える力（思考力・判断力・表現力）
- ④ 協働的に学びながら、自らの考えや集団の考えを発展させる力（思考力・判断力・表現力）
- ⑤ 失敗や間違いから学び、粘り強くやり遂げようとする力（学びに向かう力・人間性）
- ⑥ 自分の現在地を認識して振り返り、レベルアップを目指す力（学びに向かう力・人間性）

【令和6年度 苫小牧市立北星小学校 教育推進の重点】

- (1) 時代に応えた学びの実現【生きる力を育む】
自ら学び、考え、解決しようとする意欲と学び方を育てる学習指導を充実させるための授業改善及び指導方法改善を行う。
- (2) 子どもたちの「安全・安心」の保障【心の居場所】
基本的な生活習慣や規範意識、生命尊重や思いやりの心等を培い、安定した心で生活する態度を身に付ける教育活動を推進する。
- (3) 信頼される学校づくり【学校・家庭・地域連携】
家庭及び地域の教育力との融合と、異校種間連携による学びの連続性や発達段階に応じた指導・支援の充実により、教育の質的向上を図る。



学習指導の充実

- ① 各種学力調査結果を踏まえた指導の充実
- ② 指導方法の工夫・改善
- ③ 個に応じた指導の充実
- ④ 学力を下支えする「北星スタンダード」の徹底
- ⑤ 言語環境の整備

心を育む教育活動の推進

- ① 一人一人のよさを認め、励まし合う集団づくり
- ② 主体的な活動を中心とした児童組織の活性化
- ③ 多様な価値を尊重する豊かな心の育成
- ④ 道徳教育の充実

生徒指導の充実

- ① 生徒指導の基盤となる児童理解の深化
- ② いじめ根絶・いじめ未然防止に向けた組織的取組の推進
- ③ 不登校児童、不登校傾向児童への予防的指導

健やかな体を育てる教育活動の推進

- ① 体力向上策の推進
- ② 自分の心身の健康に関心をもち健康的な生活を送ろうとする実践力の育成
- ③ 安心・安全を生む安全・防災教育、取組の推進

開かれた学校づくりの推進

- ① 9年間を見通し、学びの連続性を踏まえた教育の推進
- ② 学校運営協議会を基盤とした地域連携による学校改善推進
- ③ 学校・家庭・地域のそれぞれが双方向に開かれた連携の構築

特別支援教育の充実

- ① 全ての子どもにとって「わかる」「できる」を実感できる教育環境の整備と指導法の研究
- ② 学級担任や子どもを組織として支える校内支援組織の充実
- ③ 一人一人の教育的ニーズを把握した、適切かつ必要な支援の実施

教育公務員としての資質・能力の向上及び働き方改革の推進

- ① 働き方改革の推進
- ② 心理的安全性の確保
- ③ 教育公務員としてのコンプライアンスの徹底